

北アルプス日本海広域観光連携会議 第1回広域観光連携専門委員会

平成26年4月15日
糸魚川市役所203・204会議室

1 開会

2 新任担当者紹介

3 報告

4/13 糸魚川駅見学会について

キャンペーン視察報告について 資料1

4 審議事項

平成25年度事業報告、決算（案）について 資料2

平成26年度事業計画、予算（案）について 資料3

今後のスケジュールについて

4/24（木） 第1回幹事会（14：00～糸魚川市役所）

5/14（水） 総会（15：30～ヒスイ王国館）

その他

糸魚川市観光協会への事務委託について 資料4

5 その他

糸魚川市
産業部交流観光課

うまさぎっしり新潟フェア 視察報告書

1 開催日

平成 26 年 3 月 15 日（土）～31 日（月） 10：00～18：00

視察日時は平成 26 年 3 月 29 日（土）

2 会場

JR 東京駅 地下 1 階グランスタ横「びゅうスクエア」

3 主催

うまさぎっしり新潟観光推進協議会、東京ステーションシティ運営協議会
（協力：株式会社鉄道会館、株式会社トッキー）

4 イベント内容

(1) 観光 P R

・芸能ステージ、観光 P R ブースの設置、ミス・ゆるキャラ・武将隊出演、
産直市（3/15～17 のみ）

(2) その他

・新潟デスティネーションキャンペーンガイドブックの配布
・当該イベントポスター及びうまさぎっしり新潟ポスターの掲出
・東京ステーションシティ内の約 40 店舗にて新潟食材メニューの展開
・八重洲口 2 階デッキに 10,000 本のチューリップを展開
・特産品の購入もしくはびゅう国内旅行商品の申し込みで、抽選で特産品
や旅行のプレゼント

5 所見

グランスタは、丸の内と八重洲を地下 1 階で東西につなぐ駅中施設で、30 超のショップが出店する。メインストリートは相当な混雑ぶりだが、会場となったびゅうスクエアは、枝線へ入った所に位置し、新幹線乗換口へ向かうエスカレーターと休憩室、トイレ利用の客が主である。

メインストリートからうまく誘引することで大規模な集客は可能であるが、客層を見ると在京者と旅行客の割合は半々ぐらいであり、東京駅でなければ

ならない理由はあまり強くはないと感じた。

その他の屋外オープンスペースや北陸新幹線沿線地域あたりも視野に入れ検討しても良いかもしれない。



T I C 東京の視察について

T I C 東京とは・・・

東京駅日本橋口から徒歩 1 分にある J N T O (日本政府観光局) 認定、東京都認定の観光案内所で、訪日外国人および国内旅行に興味を持つ人が、東京をはじめ日本全国の観光情報を手軽に収集できる。

- ・全国の自治体、観光団体によるイベント開催多数(別紙参照)
- ・オフィス街であるため、平日のビジネスマンにターゲットを絞った誘客宣伝が有効。
- ・イベント会場直近まで車両の乗り入れが可能のため(駅ロータリーのため)、物品の搬出入が比較的容易。
- ・糸魚川市で年間契約(H26年度)したため出店料無料。設備費(テント、テーブル等)と保健所申請手続きを要する程度か。





平成 25 年度 事業報告について

事業概要

平成 27 年春に予定される北陸新幹線開業がもたらす効果を生かした広域観光連携を推進するため、平成 25 年 8 月、糸魚川駅を中心とした、大糸線、北陸本線沿線の市町村及び関係団体の計 27 団体で北アルプス日本海広域観光連携会議を組織し、それぞれが持つ質の高い観光資源を互いに活かすなかで、スケールメリットを生かした総合的かつ計画的な誘客活動を展開していくものである。

事業報告

1 広域観光連携専門委員会

具体的な事業計画や実施を担う委員会として以下の事業を行った。

- ・ 第 1 回 広域観光連携専門委員会（平成 25 年 9 月 10 日開催）
- ・ 第 2 回 広域観光連携専門委員会（平成 25 年 10 月 1 日開催）
- ・ 第 3 回 広域観光連携専門委員会（平成 25 年 12 月 20 日開催）
- ・ 第 4 回 広域観光連携専門委員会（平成 26 年 2 月 12 日開催）

(1) ロゴマーク、キャッチフレーズの募集 203,497 円

- ・ 北アルプス日本海広域観光連携会議を P R していくためのロゴマーク、キャッチフレーズを公募するためのチラシを作成した。
- ・ 広報誌への掲載のほか、専用インターネットサイト、全国規模の公募ガイド誌へ掲載し、募集を通じて当会議の存在を知らせることに寄与した。
- ・ 優秀作品受賞者へ副賞（賞金）を授与し表彰した。

(2) イメージポスター製作 431,550 円

- ・ ロゴマーク、キャッチフレーズを使用したポスターを 2 種類 × 300 部製作し、エリア内に掲出することで P R に努めた。

(3) 橋上駅舎完成記念イベント・開業 1 年前カウントダウンイベントとの連携 7,500 円

- ・ 連携会議市町村から出店していただき、特産品販売を通じて観光 P R を実施した。
- ・ 開業 1 年前カウントダウンイベントでは、連携会議各市町村長より地域紹介とイメージポスターの除幕を行っていただいた。

(4) ホームページの作成 157,500 円

- ・ 連携会議のオリジナルホームページを作成した。今後、6 市町村の観光情報の紹介

や会議開催内容等を掲載し、北陸新幹線開業の機運を高めていくものとする。

HP アドレス <http://itoigawa-kanko.muse.weblife.me/kitaalps-nihonkai/#id2>

(5) うまさぎっしり新潟フェアの視察 41,360 円

- ・ 3/15～31 の期間で開催した「うまさぎっしり新潟フェア」を視察し、今後、連携会議で誘客キャンペーンを実施する際の参考とした。

(6) その他

- ・ UX 新潟テレビ 21 の夕方情報番組のコーナーにて連携会議の取り組みを紹介(11/18 放送「スーパー」にいがた)
- ・ 糸魚川駅自由通路に連携会議市町村のパンフレットコーナーを設置

2 幹事会

連携会議の円滑な運営を補助することを目的に幹事会を開催した。

- ・ 第1回 幹事会(平成26年2月19日開催)

平成25年度 決算(案)

【収入の部】

(単位：円)

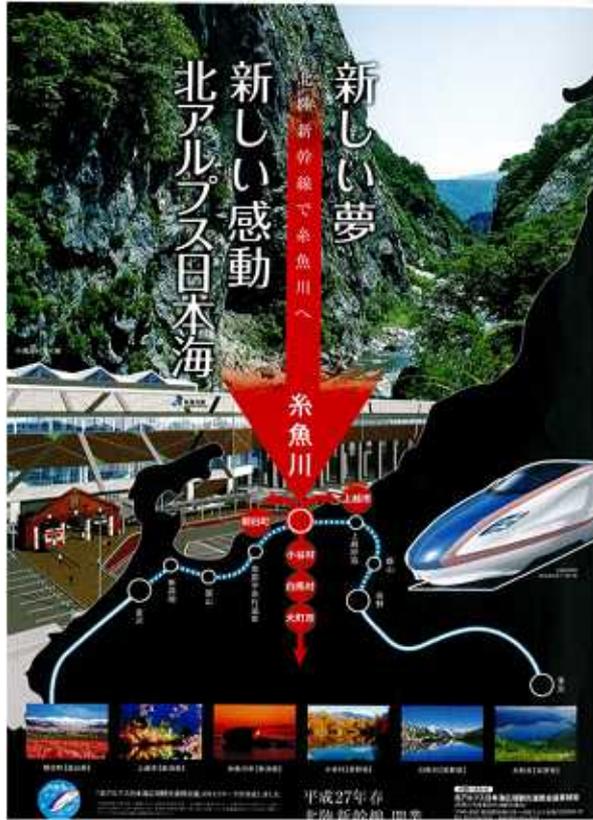
科 目	予算額	決算額	比較増減	説 明
1.負担金	4,050,000	4,050,000	0	
	2,280,000	2,280,000	0	糸魚川市
	270,000	270,000	0	上越市
	430,000	430,000	0	大町市
	130,000	130,000	0	白馬村
	45,000	45,000	0	小谷村
	195,000	195,000	0	朝日町
	700,000	700,000	0	新潟県
2.補助金	0	0	0	
3.雑収入	200,000	205,189	5,189	総会交流会費、預金利息
計	4,250,000	4,255,189	5,189	

【支出の部】

科 目	予算額	決算額	比較増減	説 明
1.事業費	3,500,000	841,407	-2,658,593	
広告宣伝事業費	3,000,000	683,907	-2,316,093	ロゴ・キャッチ募集チラシ ポスター製作
ホームページ運営費	500,000	157,500	-342,500	ホームページ作成
2.連携会議運営費	750,000	741,670	-8,330	
会議費	250,000	278,160	28,160	総会、幹事会、専門委員会
事務委託費	450,000	450,000	0	糸魚川市観光協会
事務通信費	50,000	13,510	-36,490	消耗品、送料及び手数料等
計	4,250,000	1,583,077	-2,666,923	

収入4,255,189円 - 支出1,583,077円 = 差引2,672,112円 は次年度に繰り越す

チラシの作成について



ポスターデザインを使い、H25年度予算でチラシ(A4判・両面フルカラー)の作成を計画したが、裏面デザインについて各市町村の意見を聞く中で進める必要があることから、H26年度当初において作成するものとし、当該分予算を繰り越すこととしたい。

平成 26 年度 事業計画・予算案

北アルプス日本海広域観光連携会議

北陸新幹線系魚川駅開業に向けたイベント等スケジュール(案)

日付はいずれも想定

		平成26年度												平成27年度																																																																																			
		4				5				6				7				8				9				10				11				12				1				2				3				4				5				6				7				8				9				10				11				12				1				2				3			
		1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4																				
北陸新幹線開業記念事業 実行委員会	おみちようプロジェクト	<p>話題発信期間 → 話題創造期間 → 話題拡散期間</p> <p>プロジェクトの趣旨の浸透を図るため、さまざまな施策展開の種まきを行う。</p> <p>市内外に向けて情報発信し、多くの人にプロジェクトを知ってもらおう。</p> <p>エンターテインメント性の高い施策展開により、話題性を高め盛り上げる。</p> <p>●6か月前カウントダウンイベント(9/中) ●自由通路渡り初め(9/中)</p> <p>●3か月前カウントダウンイベント(12/中)</p> <p>●1か月前カウントダウンイベント(2/中)</p> <p>機運の高まり・期待感の向上 → 迎え入れ準備(おもてなし)</p>																																																																																															
		<p>前夜祭(3/13) 開業イベント(3/14・3/15想定)</p> <p>開業1周年記念セミナー</p>																																																																																															
JRの動向(想定)		新潟DC期間(4-6月)												JR集中展開準備(7-12月)												JR開業キャンペーン(1-3月)												北陸DC																																																											
新幹線 並行在来線関連	新幹線	<p>開業日公表</p> <p>E7系系魚川駅初走行(8/上)</p> <p>新幹線ダイヤ公表</p> <p>E7・W7系試乗会(関係者)?</p> <p>出発式(機構・JR)</p> <p>開業記念式典・祝賀会</p>																																																																																															
	並行在来線	<p>えちごトキめき鉄道ダイヤ公表</p> <p>トキ鉄開業、出発式</p> <p>トキ鉄各駅イベント</p>																																																																																															
糸魚川市	ハード整備	<p>自由通路供用開始(9/中)</p> <p>高架下1階施設供用開始(2/中)</p>																																																																																															
	ソフト事業	<p>駅舎完成内覧会(10/中)</p> <p>鉄道まつり(10/中)</p> <p>シオバク情報発信コーナーOPEN(2/中)</p> <p>東京糸魚川会開業を祝う集い(3/7)</p>																																																																																															
北アルプス日本海 広域観光連携会議	広域観光PR	<p>信州夢街道フェスタ(5/31~6/1)上越・大町</p> <p>MRO旅フェスタ(6/下)上越・小谷・白馬・大町</p> <p>首都圏JR駅キャンペーン(7/上)小谷・白馬</p> <p>北陸・関西方面JR駅キャンペーン(8/上)小谷・白馬</p> <p>ツuris ΔEXPOジャパン(9/25~28)糸魚川・小谷・白馬・大町</p> <p>首都圏JR駅キャンペーン(12/上)小谷・白馬</p> <p>北陸JR駅キャンペーン(12/中)糸魚川</p>																																																																																															
糸魚川市 誘客宣伝事業	広域観光PR	<p>春の芭蕉祭(4/6)大垣市</p> <p>新潟うまさぎっしり博(4/12~13)新潟市</p> <p>新潟観光展(4/26~27)大阪市</p> <p>越後上越食の嵐(5/17~18)上越市</p> <p>金沢百万石まつり(6/7~8)金沢市</p> <p>NEXCO上里キャンペーン(6/下)埼玉県上里町</p> <p>首都圏誘客キャンペーン(6/下)さいたま市</p> <p>国際ご当地グルメランブリ(10/4~5)柏崎市</p> <p>うまさぎっしり新潟冬フェスタ(12/20~23)東京</p> <p>モンパルフレンドフェア(11/8~9)大阪市</p> <p>NEXCO上里キャンペーン(11/中)埼玉県上里町</p> <p>糸魚川観光物産フェア(11/22~24)東京</p> <p>モンパルフレンドフェア(11/29~30)横浜市</p>																																																																																															
	地域内PR	<p>翠風展(5/10~11)</p> <p>親不知ハイキング(5/18)</p> <p>糸魚川さかな祭り(6/22)</p> <p>シーサイドカーニバル(6/22)</p> <p>日本海クラシックレビュー(9/7)</p> <p>糸魚川クラフトフェア(9/27~28)</p> <p>JNCC全日本クロスカントリー選手権(9/28)</p> <p>グランフォント糸魚川(10/5)</p> <p>糸魚川翡翠鉱物展(11/8~9)</p> <p>豊漁大感謝祭(10/下)</p> <p>シャルマン火打スキー場OPEN(~5/上)</p> <p>シーサイドバレーOPEN(~3/下)</p> <p>あんこう祭り(1/25)</p>																																																																																															

平成26年度 収入支出予算(案)

【収入の部】

(単位：円)

科 目	予算額	説 明
1. 負担金	10,127,000	
	6,469,000	糸魚川市
	859,000	上越市
	1,073,000	大町市
	327,000	白馬村
	113,000	小谷村
	486,000	朝日町
	800,000	新潟県
2. 補助金	0	
3. 雑収入	200,888	総会交流会費、預金利息
4. 繰越金	2,672,112	前年度繰越金
計	13,000,000	

0

【支出の部】

科 目	予算額	説 明
1. 事業費	11,850,000	
広告宣伝	4,200,000	パンフレット、ポスター作成費等
誘客宣伝	6,810,000	誘客活動費、モニターツアー等
イベント関連	540,000	新幹線開業イベント関連費
ホームページ運営費	300,000	ホームページ管理費
2. 連携会議運営費	1,150,000	
会議費	300,000	総会、交流会
事務委託費	800,000	糸魚川市観光協会
事務通信費	50,000	消耗品、事務通信費等
計	13,000,000	

北アルプス日本海広域観光連携会議 平成26年度事業計画書（案）

(単位：千円)

区分	実施時期		事業名		参照頁	事業費	H26予算額
広域観光PR	開業準備期	6月	広告宣伝	広域観光ポスターの作成	1P	800	3,800
		7月		広域観光パンフレットの作成	2P	3,000	
		4月	誘客宣伝	デスティネーションキャンペーンとの連携	3P	0	6,710
		5月		TV番組の誘致活動	4P	1,050	
		9月		認知度調査および開業効果測定事業	5P	400	
		9月		観光プロモーションの実施	6P	3,300	
		通年		広域周遊型旅行商品の展開	7P	1,000	
		通年		出身タレントの活用	8P	600	
		通年		観光大使・ゆるキャラの活用	10P	360	
		10月	イベント	市民見学会の開催	11P	540	540
		通年		広域観光PRの実施	12P	0	
		通年	HP運営	ホームページ運営管理	13P	300	300
地域内PR	カウントダウン	9月	イベント	6か月前カウントダウンイベント	14P	0	
		12月		3か月前カウントダウンイベント		15P	0
		2月		1か月前カウントダウンイベント		0	
		通年		地域内イベントPR事業	16P	0	
						0	0
開業	開業時	当日	イベント	開業時イベント		0	
						0	0
その他	開業準備期	通年	交通政策	交通アクセス検討事業	17P	100	100
						100	100

広告宣伝

広域観光ポスターの作成

1 趣旨

季節に応じたポスターを作成し、当地域の魅力を訴えることで来訪意欲の創出と誘客促進を図る。

2 事業計画（案）

風景を活かしたインパクトのあるポスターを作成し、興味の喚起と来訪意欲を促す。

- (1) 掲出エリアの選定
- (2) デザインの決定

【参考】

JRの駅貼りの要件として、「タイアップポスター」と「観光誘致ポスター」の2種類があり、いずれも掲出には内容の承認が必要。自由なデザインでの作成を希望する場合、掲出には制約は設けないが掲出料が高額になる。（首都圏駅掲出例：200枚で約250万円）

3 目標

露出を増やすことで認知度向上と来訪意欲の創出を図る

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		企画、デザイン決定										
		作成		作成								
							掲出（冬バージョン）					
										掲出（新幹線開業バージョン）		

5 事業費（概算）

800,000 円

<内訳>

- ・作成費 375,000円（400枚）×2種＝750,000円
- ・掲出料 100枚×500円（発送手数料）＝50,000円

広告宣伝

広域観光パンフレットの作成

1 趣旨

当地域及び当会議の認知度向上及び誘客促進を図るため、エリアを網羅した広域観光パンフ（マップ）を作成する。

2 事業計画（案）

観光プロモーションの実施に関連し、キャンペーン等で配布するパンフレットを作成する。

(1) ターゲット

パーソナル（個人）、レンタカーまたはマイカー利用の観光客
首都圏、関西等から連携エリアへの誘客

(2) 配布先、用途、発行回数

キャンペーン用、1回発行、印刷部数未定

(3) 規格

A4判 20ページ以内

導入ページ、季節ごとのページ（1シーズン4ページ）

地図ページ（2ページ） エリアまでのアクセスの標記も要。

食のページ、お酒のページ（ただし、「詳しくはHPで」を掲載するため、各市村でHP要）

(4) 内容

エリア内の季節ごとのおすすめスポットを掲載

郷土料理、郷土食材、地酒の紹介

余裕があったら駅レンタカーの情報も掲載する

(5) 市町村へのお願い事項

パンフレット掲載情報（おすすめの見学スポット）の提供（継続）

「食」「地酒」のHPアドレス等の情報提供（新規）

3 目標

不特定多数への情報発信

認知度向上と来訪意欲の創出

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	企画検討											
		デザイン、編集、印刷										
				配布（随時）								

5 事業費（概算）

3,000,000 円（事業間の調整により変動）

誘客宣伝

デスティネーションキャンペーンとの連携

1 趣旨

J Rグループの大型観光キャンペーン「デスティネーションキャンペーン（DC）」に参加し、糸魚川駅開業と「北アルプス日本海広域観光連携会議」の認知度向上と来訪意欲の創出を図るとともに、旅行会社と連携して広域観光旅行商品の販売に取り組む。

2 事業計画（案）

全国的に注目が集まるDC企画に参加し、連携会議の魅力伝える。

- (1) DC期間中のポスター掲出
- (2) 糸魚川市、上越市の連携による観桜会ツアー（首都圏発）の実施
糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市の連携による花と新緑巡りツアー（首都圏、大阪発）の実施
- (3) 全国の旅行会社担当者らを対象にした全国宣伝販売促進会議（7月中旬予定・新潟）にて広域旅行商品を紹介する。
- (4) 北陸三県DC（H26.10～）に向け、J R西日本管内の旅行会社と連携して広域観光商品の販売に向け調整を進める。
- (5) 新潟県観光商談会（首都圏・大阪）で、北陸三県DC期間中の商品販売に向けて商談を進める。

3 目標

認知度向上と来訪意欲の創出
団体ツアーの誘致による地域活性化

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内容決定											
	DCイベント実施、ポスター掲出											
	DC期間中の旅行商品販売											
			宣伝販促会議での商品の売込み									
				商談会等を利用した団体ツアーの商品造成								

5 事業費（概算）

0 円

誘客宣伝

T V 番組の誘致活動

1 趣旨

T V 番組での放映を通じ、当地域の魅力を広く紹介することで来訪意欲の創出と誘客の促進を図る。

2 事業計画（案）

地元ローカル局を通じ、在京キー局へ取材誘致の呼びかけを行う。思惑の一致を図り、無償での誘致を図りたい。なお、必要に応じて協賛といった形で経費協力するものとする。放送開始を新幹線開業後に想定し、平成26年度は情報提供と誘致活動のほか、プレ実施ということで、S B C 信越放送の番組枠を買い取り放映を行い、この番組をサンプルにH27年度にT V 放映実施が可能なテレビ局を探すための営業活動を実施したい。

- ・北陸新幹線の開業により旅行圏域の広がりを伝え、地域の魅力を紹介
- ・糸魚川駅を拠点に各地域と近距離で楽しめることを強調
- ・北陸新幹線のほか、大糸線、並行在来線の利用促進も狙う
- ・放映後、映像素材は自由に使用できるものとする（著作権フリー）

(1) 地元ローカル局各局への情報提供と業務打診

(2) S B C 信越放送テレビ番組放送

番組名 「もうすぐ夏休み 遊びつくそう 海と山」 (仮)

放送日時 H27年6月中旬から7月下旬

放送エリア 石川県、富山県、長野県、群馬県、埼玉県

(3) H27年度T V 放映に向けた営業活動

在京キー局または番組制作会社へ営業活動を実施する。

今までの、加盟市町村それぞれの人脈を生かし営業活動を実施する。

営業活動は、割り振りをを行いそれぞれが負担がかからないようにする。

3 目標

T V 番組取材の誘致

認知度の向上

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地元ローカル局を通じた情報提供											
			信越放送TV番組放送									
					営業活動							
	(随時) 取材同行											

5 事業費（概算）

1,050,000 円

誘客宣伝

認知度調査および開業効果測定事業

1 趣旨

当地域の認知度調査を行うことで今後の戦略を立てるうえでの効果的資料とする。
北陸新幹線開業の前後で旅行者の流れの変化を数字により把握する。

2 事業計画（案）

< 調査概要 >

調査方法	Web調査
調査対象者	アクティブシニアと呼ばれる中高年世代
対象地域	首都圏（1都3県＋群馬）、関西圏（2府4県）
対象者数	500～1,000人
調査項目	糸魚川市及び周辺地域の認知度、北陸新幹線開業の認知度、 観光イメージや来訪意欲度等

3 目標

当地域に対する認知度の把握
北陸新幹線開業前の旅行客の動きの検証

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					準備							
						調査実施						
							集計、報告					

5 事業費（概算）

400,000 円

誘客宣伝

観光プロモーションの実施

1 趣旨

開業を控えた北陸新幹線のPRと「北アルプス日本海広域観光連携会議」の魅力について認知度の向上を高めるためのPRイベントを開催する。

2 事業計画（案）

北陸新幹線開業と連携会議の紹介のほか、各地域の物産の販売を通じ、当地域の認知度向上と来訪意欲の創出を図る。実施にはJR関連企画会社への協力依頼が必要。

各県出先事務所との連携により発信力の強化を図り、パブリシティによる露出を図る。

< 実施地域 >

首都圏、関西圏、北陸のいずれかで1回開催

【実施例】

開催日	平成26年7月、9～1月の間の週末2日間
会場	東京駅地下1階 びゅうスクエア
参加者	連携会議自治体及び観光協会、観光大使、ゆるキャラ、 武将隊（上越市）、物販出店者等
内容	催事場での連携市町村の観光及び物産のPR <ul style="list-style-type: none"> ・地域PRブースの設置 ・物産販売 ・ゆるキャラステージ、武将隊演武 ・JRによる開業PRと各地域のびゅう商品の紹介
費用	300万円（什器、サイン、JR関連会社の支援スタッフ等含む）

3 目標

認知度向上と来訪意欲の創出

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	企画調整 →			実施（いずれかの月の週末3日間）						→		

5 事業費（概算）

3,300,000 円 （出展料等）

誘客宣伝

広域周遊型旅行商品の展開

1 趣旨

北陸新幹線開業による効果を活かすため、旅行会社を対象にエリア内の視察ツアーを行い、新たな観光地としての可能性をPRする。

2 事業計画（案）

周遊型広域観光商品の開発と販売促進活動

- (1) 観光素材の収集
- (2) エージェント視察ツアーの実施
- (3) 平成27年度商品の開発、売り込み

3 目標

認知度向上と来訪意欲の創出

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	観光素材の収集											
	旅行会社への宣伝、視察希望地アンケート											
		アンケートの回収										
				視察ツアーの実施								
						平成27年度商品の開発、売り込み						

5 事業費（概算）

1,000,000 円 （エージェント旅費、ツアー協賛金等）

誘客宣伝

出身タレントの活用

1 趣旨

地元出身のタレントを起用し宣伝に協力してもらうことで、当地域の認知度向上を図る。

2 事業計画（案）

タレントの知名度を生かし、PR力の強化を図る。

タレント自身の出演番組内でも北陸新幹線開業PRを依頼する。

連携会議地域間でタレントを活用した事業交流を行い、広域観光連携のメリットを感じてもらう。

【活用案】

ポスターへの出演、新幹線開業応援メッセージ（→HPで閲覧可）、講演会・講習会の実施等

市町村	タレント名	ジャンル	活用実績等
糸魚川市	伊藤聡子	フリーキャスター	ジオパーク大使
	五十嵐かおる	漫画家	原画展の開催
	伊藤俊博	シンガーソングライター	イベントでの演奏会
	川合俊一	タレント（元バレーボール選手）	ジオパーク大使
	高橋竹山	津軽三味線奏者	ジオパーク大使
	横澤夏子	タレント（お笑い芸人）	講演会
	永井 大	タレント（俳優）	ジオパーク大使
上越市	五十嵐 圭	プロバスケットボール選手	元スポーツアドバイザー
	金井清一	プロゴルファー	元スポーツアドバイザー
	Hilcrhyme	歌手	イベントでの演奏会
大町市	仁科亜季子	女優	信濃大町観光大使
	田島幸信	香りマーケティング協会理事長	信濃大町観光大使
	藤巻高光	埼玉医科大学脳神経外科教授	信濃大町観光大使
	小野鉄二郎	プロデューサー	信濃大町観光大使
	山崎 登	NHK解説主幹	信濃大町観光大使
	鉄拳	タレント（お笑い芸人）	信濃大町観光大使
	縣 秀彦	国立天文台天文情報センター普及室長	信濃大町観光大使
	新津きよみ	小説家	信濃大町観光大使
	渡辺邦斗	俳優	
白馬村	上村愛子	スポーツ選手（スキー）	ポスター

朝日町	左 時枝	女優	美術展開催
	内田もも香	女優（元宝塚歌劇団）	イベント出演
	梅津 栄	俳優	

※小谷村は該当者なし

3 目標

認知度向上と機運の醸成

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	リストアップ											
		活用案の検討										
			出演交渉									

5 事業費（概算）

600,000 円 （出演料等）

誘客宣伝

観光大使・ゆるキャラの活用

1 趣旨

各市町村及び観光協会が有する観光大使（ミス等）やゆるキャラを様々な形で活用し、PRを図ることで、注目度を高め認知度の向上を図る。

2 事業計画（案）

連携の効果を活かし、観光大使やゆるキャラを集合体で活用することで注目度を高め、認知度の向上を図る。

低予算で効果的な演出を検討する。

【活用案】

- ・ホームページ上で各地ミスの紹介（例：ミスご当地コレクション）
- ・各自治体事業への出演（例：ゆるキャラ大集合）

市町村	ゆるキャラ名	種別
糸魚川市	ジオまる、ぬーな	糸魚川ジオパーク
	ブラック番長	糸魚川ブラック焼きそば
	御風さん	
上越市	上越忠義隊けんけんず	
大町市	おおまびょん	
白馬村	ヴァクトワール・シュヴァルブラン村男Ⅲ世	
小谷村	たりたり	
朝日町	ヒスイ太郎	

3 目標

認知度向上と誘客の促進

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	企画協議											
		→ (随時) 派遣・活用										

5 事業費（概算）

360,000 円

<内訳>

- ・観光大使報償費 10,000円×12名分×3回=360,000円
- ・観光大使旅費（なし。自治体職員と一緒に庁用車で動く）
- ・ゆるキャラは自治体職員対応のため費用負担なし

イベント

市民見学会の開催

1 趣旨

連携会議市町村内に居住する市民を対象に、新幹線駅舎の見学と広域観光圏の周遊ツアーを実施し、機運の醸成と新幹線の利用促進を図る。

2 事業計画（案）

新幹線駅舎の見学をメインとした広域周遊ツアーを実施する。（事務局が主催）

(1) 関係機関との調整等

- ・実施日について鉄道運輸機構側との調整が必要
- ・市町村ごとに添乗員1名の協力が必要

(2) 周知等

- ・ホームページ、広報等による周知と募集
- ・実施後、運行の様子をホームページ等に掲載

(3) 運行計画

< 概要 >

実施日	平成26年10月の間の土曜日又は日曜日（日帰り、1回催行）
コース	<ul style="list-style-type: none"> ・大町、白馬、小谷方面からバス2台 ・朝日方面からバス1台 ・上越方面からバス1台
対象者	連携会議市町村内に居住する市民
募集人数	バス1台につき40名
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新幹線駅舎の内覧会 ・新幹線開業による効果、連携会議の取組み等の説明 ・周辺地域の観光
参加費	大人1人あたり1,500円～2,000円（昼食代相当分）

3 目標

市民意識の高揚や期待感の創出による機運の醸成
新幹線の利用促進

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		プラン策定		実施日確定								
				周知、募集			催行					

5 事業費（概算）

540,000 円

<内訳>

- ・バス借上代 130,000円/日×4本=520,000円
- ・ガイド料 5,000円/日×4回=20,000円

イベント

広域観光PRの実施

1 趣旨

各市町村及び観光団体が出展する首都圏、関西圏等でのイベントやキャンペーンにおいて、「北アルプス日本海広域観光連携会議」のPRを実施し、認知度向上に努める。

2 事業計画（案）

連携会議の各団体が首都圏や関西圏で実施する集客力のあるイベントやキャンペーンにおいて、糸魚川駅開業情報と「北アルプス日本海広域観光連携会議」の魅力を発信し、露出機会を増やすことで認知度向上を図る。

(1) ポスター、パンフレット、のぼり旗等の掲出

(2) 連携会議エリアの観光情報の紹介

なお、共同により出展することでより効果的と考えられるものについては、共同での参加を検討する。

【例】

名称	開催月	参加予定市町村
・信州夢街道フェスタ（松本市）	5月	上越市、大町市
・MRO旅フェスタ（金沢市）	6月	上越市、小谷村、白馬村、大町市
・首都圏JR駅キャンペーン	7月	小谷村、白馬村
・北陸・関西方面JR駅キャンペーン	8月	小谷村、白馬村
・ツーリズムEXPOジャパン（東京）	9月	糸魚川市、小谷村、白馬村、大町市
・首都圏JR駅キャンペーン	12月	小谷村、白馬村
・北陸JR駅キャンペーン	12月	糸魚川市

3 目標

首都圏、関西圏、北陸方面の不特定多数への情報発信

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	実施（随時）											
	→											

5 事業費（概算）

0 円

HP運営

ホームページ運営管理

1 趣旨

訴求力のあるコンテンツを発信する魅力あるサイトを運営することで、北陸新幹線開業及び連携会議のPRを図る。

2 事業計画（案）

- (1) 連携会議の取組みを伝えるほか、イベント開催に合わせた情報更新を行うことで認知度の向上と来訪意欲の創出を図る。
- (2) 広域観光連携を活かした旅行プランを紹介するなど、魅力発信の受け皿とする。
- (3) 各市町村間、観光団体間とのリンクにより連帯感の醸成と露出度の向上を図る。

3 目標

認知度向上
 連携会議の魅力情報の発信

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	運営、管理											
	→											

5 事業費（概算） 300,000 円

<内訳>

- ・管理料（年間） 240,000円
- ・情報更新料 5,000円/月×12カ月=60,000円

イベント

糸魚川駅開業記念事業実行委員会との連携

1 趣旨

北陸新幹線開業記念実行委員会（事務局：糸魚川市産業部都市整備課）と連携してイベントを開催することで相乗効果を高めるとともに、誘客の促進を図る。

2 事業計画（案）

■ 1年前カウントダウンイベント（平成26年3月実施予定）

企画内容（予定）

- (1) 開業記念プロジェクトの発表
- (2) プラレール企画の発表
- (3) ゆるフォト・コンテストの告知

■ 6か月前カウントダウンイベント（平成26年9月実施予定）

企画内容（予定）

- (1) プロジェクション・マッピング
- (2) カウントダウンボード掲出
- (3) アンバサダー活動開始（SNS連動）

■ 3か月前カウントダウンイベント（平成26年12月実施予定）

企画内容（予定）

- (1) キャンドルナイト&ライブ

■ 1か月前カウントダウンイベント（平成27年2月実施予定）

企画内容（予定）

- (1) ゆるキャラフォトコンテスト
- (2) プラレール文字制作
- (3) PRキャンペーン強化

■ 開業日当日（平成27年3月）

企画内容（予定）

- (1) 地元タレントによる開業式典
- (2) プラレール企画完成披露

3 目標

認知度向上と機運の醸成
協働による経費節減

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
						6か月前CD						
						→			3か月前CD			
									→			
											1か月前CD	
											→	
												開業

5 事業費（概算）

0 円

イベント

地域内イベントPR事業

1 趣旨

連携会議の地域内で開催される各種イベント等で新幹線開業PRを行うことで、北陸新幹線「糸魚川駅」及び「北アルプス日本海広域観光連携会議」の認知度を高めるとともに、地域内の機運醸成を図る。

2 事業計画（案）

多数の集客が見込める地域を代表するイベントにおいて、PRコーナーを設け来場者に紹介する。

- (1) ポスター、パンフレット、のぼり旗等の掲出
- (2) 連携会議の取組み及びエリアの観光情報の紹介

PRコーナーの装飾、レイアウト等は事業者提案によるものとするが、以下に掲げるものを掲出する。なお、イベント終了後には、事務局に実績報告を行うものとする。

- ・パンフレット（100～200部程度）
- ・ポスター（1枚以上）
- ・のぼり旗（1基以上）

【例】糸魚川市の場合（地域外からの来訪が多いもの）

イベント名称	開催月	開催日数	入込数（人）
翠風展	5月	2日	4,800
ひめかわポートフェスティバル	8月	1日	24,000
日本海クラシックカーレビュー	9月	1日	20,000
糸魚川翡翠鉱物展	11月	2日	3,500

3 目標

地域内における認知度向上と連帯感の醸成

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実施（随時）												

5 事業費（概算）

0 円

二次交通

交通アクセス検討事業

1 趣旨

北陸新幹線糸魚川駅を拠点として各市町村までの交通アクセスを検討し、個人型周遊観光ルートの確保に向けた制度設計を行う。

2 事業計画（案）

- ・交通事業者を中心に（仮称）二次交通検討部会を立ち上げ、糸魚川駅を中心とする交通アクセスの検討を行う。
- ・個人型周遊観光ルートの確保に向けた制度設計を行う。

(1) 二次交通

- ・構成自治体へ送客（誘客）する仕組みづくりの検討
- ・定期観光バス、観光タクシーの検討・提案
- ・JRへのリゾート列車の運行要請

(2) 周遊ルート

- ・シャトルバスの検討・提案
- ・びゅうばす等の運行要請

(3) 利用促進等

- ・企画切符の検討・提案
- ・新幹線利用者を対象とした割引特典等の検討・提案
- ・大糸線、北陸本線との運行調整
- ・特急利用者への利用促進PR

3 目標

交通アクセスの検討と環境整備
周遊ルートの制度設計

4 スケジュール

2014年（平成26年度）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		部会員の選出										
			第1回部会	随時部会開催、検討								
								可能なものは試験的に運行				運行開始

5 事業費（概算）

100,000 円

<内訳>

- ・視察旅費 25,000円×2人×2回=100,000円

北アルプス日本海広域観光連携会議 業務委託仕様書

1 委託目的

本連携会議における広域観光連携の推進及び効果的な事業戦略の立案を図るにあたり、観光協会に委託することで総合的かつ計画的に実施するもの。

2 業務概要

受託事業者は、北アルプス日本海広域観光連携会議の事務局を補佐するとともに、具体的な事業計画や実施を担う機関として専門委員会を組織運営し、下記に関わる業務を実施するものとする。

新潟デスティネーションキャンペーンとの連携
広域観光パンフレットの作成
広域周遊型旅行商品の展開
ホームページの運営管理
広域観光連携専門委員会の運営
その他広域観光連携に必要な事業

3 委託期間

契約締結日～平成 27 年 3 月 31 日まで

4 特記事項

平成 27 年 3 月の開業を視野に入れ、計画的かつ迅速に業務を進めること。
交流人口の拡大と地域の活性化、糸魚川駅の利用促進につながるような企画を立案し実行すること。
北アルプス日本海広域観光連携会議の構成団体との連携のほか、北陸新幹線糸魚川駅開業記念事業実行委員会とも連携し、効果的な誘客宣伝を図ること。

5 業務の適正な実施に関する事項

業務の一括再委託の禁止

受託者は、受託者が行う業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることはできない。ただし、業務を効率的に行ううえで必要と認めるときは、委託者と協議のうえ、その一部を委託することができる。

個人情報の取扱い

受託者が業務を行うにあたって個人情報を取り扱う場合には、糸魚川市個人情報保護条例(平成 17 年条例第 213 号)、糸魚川市個人情報保護条例施行規則(平成 17 年規則第 16 号)に基づき、その取扱いに十分留意し、漏えい、滅失及びき損の防止その他個人情報の保護に努めること。

守秘義務

受託者は、業務上知り得た秘密を他に漏らし、又は自己の利益のために利用することはできない。また、委託業務終了後も同様とする。

6 その他

この業務委託仕様書に定めのない事項又は疑義を生じた事項については、委託者と受託者が協議し決定するものとする。

契約後の業務実施にあたっては、委託者と十分協議し、承認を得たうえで行うこととする。